



一般公開講演会

ADHDが児童、親、家族に与える影響

困難ではなく対応策に焦点を当てて

3月20日(日)

10:00 a.m. - 11:30 a.m.

会場

OIST 講堂

公演は英語で行われます。(日本語同時通訳付き)
託児所は用意しておりません。

入場無料

※ 予約の必要はありません。
定員は500名です。



講師

デイビッド・デイリー教授

イギリス ノッティンガム大学
医療健康科学部
心理社会的支援と行動学科

デイリー教授は、これまでにADHDを持つ子ども達と家族の心理的及び社会的支援に関する多くの研究を行い、同分野における第一人者として国際的に評価されています。本講演は、ADHDを持つ児童に関わるすべての方々、家族、教師や専門家を対象にしています。講演では、ADHDが児童自身に及ぼす影響のみならず、兄弟、家族、そして医療にかかる経済的コストを含めた社会全体にもたらす影響について考えていきます。また、それらの影響を軽減するための対応策に焦点をあてて検討するとともに、OISTこども研究所が行ったペアレンティングプログラムの研究結果を踏まえて、ADHDを持つ母親に向けた最良の支援策についてもお話します。



駐車場あり: 約300台収容可



OIST

OKINAWA INSTITUTE OF SCIENCE AND TECHNOLOGY
GRADUATE UNIVERSITY

お問い合わせ

E-mail: kodomo@oist.jp

Tel.: 098-966-8814